

第3期中心市街地活性化基本計画への掲載事業（案）

資料4

【民事業】

事業番号	事業名称	事業概要	実施主体	事業の目標	第3期計画	
					事業方針	事業の方向性
空き家・空き店舗の活用						
4	起業支援システム整備事業	起業希望者の育成や創業の支援を行う。	上野商工会議所	中心市街地の開業数（単年）	継続	延長計画期間に引き続き、創業者への支援を行う。 また、まちづくり会社や不動産事業者等と連携し市内物件の紹介も行っていく。
5	商業集積再生事業	テナントミックス施設の整備等により、魅力と集客力のある店の創出を図る。	(株)まちづくり伊賀上野	西町かかんの年間来店者数（購入者数）	継続	延長計画期間に引き続き、誘客に取り組みにぎわいを創出する。
6	空き店舗等情報システム整備及びコンサルタント事業	空き店舗の持ち主への活用意向の確認や情報サイトへの登録を勧める等、空き店舗率の減少と、新規出店数の増加を図る。	中活協	空き店舗の活用件数	継続	
23	プレイヤー誘致事業	意欲的なプレイヤーの誘致を行うため、勉強会や体験事業を実施する。	中活協 (株)まちづくり伊賀上野 上野商工会議所	チャレンジショップ出店回数	継続	まちなかでの起業・出店を望まれている方が多いので、まず「まちなか市」などチャレンジショップとしての参加を促し、その後店舗での経験を踏まえ 空き店舗活用に繋がるよう支援をしていく。
24	魅力ある店舗創出とPR事業	国内外の方々に向けて、魅力ある店舗の創出といった受け皿づくりや、積極的な情報発信、店舗PRを行うため、事業者に対する勉強会等の支援を実施する。	中活協 上野商工会議所	セミナー開催回数（単年）	継続	インターネットで情報発信することで、イベント情報やキャンペーンなどリアルタイムな情報の発信や、外国人観光客に対してPR出来る状態に整備を行い、集客効果の向上に繋がります。
27	「まちなか市」開催事業	伊賀風土FOODマーケットを毎月第2日曜日に開催する。マーケットを通じて伊賀の食文化の発信や魅力度のアップを図る。	(株)まちづくり伊賀上野	イベントの来場者数	継続	マーケットを開催することで、「伊賀の食文化の発信」に繋がり、出店者の交流の場、新たにチャレンジする場の提供となる。 また、今後 まちなかの店と交流し回遊も含めたイベントとなる。
28	市民夏のにぎわいフェスタ開催事業	大型店にはない商店街独特のイベント事業（商店街を舞台にした市民参加型の祭り）で中心市街地の活性化を図る。	実施委員会	イベント参加者数（単年）	継続	中心市街地の商店会や自治会等などが団結してイベントを実施することで、賑わいのある街中を創出し夏休み中の子供や来場者に楽しんでいただき、商店のPR・中小売商業の推進及び中心市街地の活性化に繋げる。
33	伊賀上野まち百貨店開催事業	中心市街地全体をひとつの百貨店と捉え、イベント開催日には各個店で普段とは違う特別メニューや催事、企画を行う。	実行委員会	イベントへの来場者数（単年）	継続	延長計画期間に引き続き、参加店の充実を図り、更なる認知度向上、市内外への情報発信による事業の周知を行う。
36	ふれあいプラザひまわり運営事業	ふれあいプラザひまわり1階に商業施設やフードコート等と設け、地域住民の生活利便性を向上させる。	(株)ふれあいプラザひまわり	-	継続	
歴史的資源の活用・回遊性の向上						
21	周遊性向上事業	中心市街地の4つの駅での乗降者数を増加させるため「誰もが1日乗り放題のきっぷ販売事業」を実施する。	伊賀鉄道(株)	一日フリー乗車券の発売枚数（単年）	継続	延長計画期間に引き続き、中心市街地の活性化を図るため鉄道イベントを増やし、便利でお得な一日フリー乗車券の販売促進をしていきたい。
22	観光客向け目的別マップ作成事業	観光客向けのターゲットに応じたマップの作成、テーマごとのまちなかのマップ作成を行う。	中活協	-	-	(令和3年度で事業終了)
26	伊賀ぶらり体験博覧会「いがぶら」開催事業	伊賀の魅力発信する着地型観光イベントで、多彩な体験メニューを開催する。体験メニューの通年化を目指し、取り組みを行う。	いがぶら実行委員会 伊賀上野DMO	参加者数	拡充	今後のいがぶら事業の方向性を、令和5年度中に話し合いの場を持ち、決定していく必要がある。 その上で着地型観光を進めていく。
29	フリーWi-Fiアクセスポイント整備活用事業	観光交流施設や主要道路にフリーWi-Fiアクセスポイントを整備しエリア内の回遊を促進し、地域住民や観光客のコミュニティ創出を図る。	伊賀上野ケーブルテレビ	フリーWiFiアクセスポイントの整備（累計）	-	(令和4年度で事業終了)
新規	史跡上野城跡及び伊賀上野城下町における歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	史跡上野城跡の有効活用や未利用の観光施設の利活用検討を通じ、地域全体のブランディングと地域への経済的波及効果を創出する。	MIRIGAプロジェクト	【未定】	新規	
15	伊賀観光代理業の運営事業（着地型発信事業）	着地型観光を促進するため、伊賀市観光協会がDMOの事業主体となって、収益を考えて取組を行う。	伊賀上野観光協会	造成した着地型プログラム数	終了	14「忍州市プロジェクト事業」へ統合
16	伊賀流情報発信充実事業	観光情報の充実及び新しい技術を活用した情報発信、観光商品づくりを行う。	伊賀上野観光協会	観光協会のホームページ閲覧数(PV)	終了	14「忍州市プロジェクト事業」へ統合
18	まちなか回遊事業（通年メニュー化）	伊賀市・お店のファンづくりのため、通年で観光客の受け入れ態勢を整え、市街地への回遊の向上を図るための取組を行う。	伊賀上野観光協会	伊賀忍道場の設置数	終了	14「忍州市プロジェクト事業」へ統合